

＜栄寿会京都支部新年会＞信本挨拶 2/7ウエスティン都ホテル京都

只今紹介に預かりました関東支部の信本でございます。

大先輩方を前にして僭越ではありますが一言ご挨拶を申し上げます。

一昨日関東での積雪で心配していましたが本日天候回復し盛大な京都支部新年会に出席が出来、嬉しい限りで 私としても嬉しく思います

本日は良い機会ですので関東支部について少しお話をさせていただきます。

会員数は5年ほど前は100名、平均年齢75歳でしたがその後新入会員も増えつつあるものの、亡くなられた方々もあり年々減り且つ高齢化も進み現在88名、平均年齢78.3歳でございます。またその中でも80歳以上が約半数を占める状況です。

一方で栄寿会全体の約15%と少なくまた京都や滋賀支部の会員の

約4割にも満たない世帯の小さな支部ですがまとまりやすく、集まりやすく、加えて会員の奥様同伴など、関東という地の利を活かした

工場訪問、周辺の名所見学が出来るといった特色もあります。

(参考) 過去登米、アズミ、小諸、金沢村田を訪問。我々OBが今も活況ある工場を見学できることは懐かしくもあり、嬉しい限りである。

新年会は明治神宮や川崎大師、神田明神を年々順番に参拝。

昨年新年会は横浜ベイエリアである新設されたムラタみなとみらいイノベーションセンターにて開催もできました。

今年新年会は先週原宿南国酒家で開催しご夫人方含め46名の参加で

村田会長、鱈谷栄寿会会長をお迎えし、和気あいあい和やかな楽しい懇親会となり大いに盛り上がりました。

また明治神宮を皆さんで参拝、特に今回は強い思いで能登半島地震の被災者や被災地、被災工場の日も早い復帰、復興を祈念して参りました事を付け加えます。

昨今は人生100年時代とも言われお元気なお年寄りも増えつつありますが関東支部の活動がより一層皆さんに喜ばれるよう最重点で取り組んで参る所存です。

- ・若年層の新入会者を増やす！（若年層60歳～70歳前半）
- ・各同好会の新しい取り組みを今年からスタートしました！

辰年は「草木や植物の成長を意味するといわれ、昨年まで努力してきたことが実り成就する」年であるといわれております。

栄寿会や本日ご列席の皆様と共に、飛躍の年となるよう祈念しまして私の挨拶といたします。本日はどうもありがとうございました。